

沿道からの距離と大気汚染濃度 ～道路1本の場合と複数道路の場合の比較～

環境総合研究所所長 青山貞一

計算条件 (共通)

項目	計算条件	項目	計算条件
交通量	4万台/12時間 (ケース3のみ2万台)	大型車混入率	20%
昼夜率	1.5	時間変動係数	国道の平均 (平成6年度)
排出係数	4.0g/km (大型車) 0.4g/km (小型車)	車道幅員	20m
気象条件	23区内測定局より年平均 (平成6年度)	対象物質	NO _x 年平均濃度
予測範囲	400m 四方	対象発生源	自動車のみ

対象ケース

- ・ケース1 南北道路 (1本) の道路端の西側 50m 地点
- ・ケース2 東西道路 (1本) の道路端の南側 50m 地点
- ・ケース3 東西道路 (2本) から道路端から 90m (ケース1、2の2倍) 離れた地点
- ・ケース4 南北 (2本)、東西 (2本) 道路端から 90m (ケース1、2の2倍) 離れた地点

濃度評価地点

